

お客様に繁栄と幸福を提供するために。



スーパーマーケットで特売品の売り場を清掃スタッフに尋ね、笑顔で案内してもらえたら、あなたはどの感じるでしょうか。きっと、満足とともに、店への評価も格段とアップするのではないのでしょうか。ビルメンテナンスの枠を超えるそんなサービスを実践している会社、それが「サマンサジャパン株式会社」。病院では来院者をご案内するコンシェルジュ業務などもしています。こうした高付加価値のビジネスモデルが評価され、経済産業省から「おもてなし経営企業選」50社に選出され、山口県では唯一の受賞となりました。

「新聞やテレビで受賞を知った方々がスタッフに『サマンサさん、すごいね。良かったね』と声をかけてくださるので、みんな誇らしく感じているようです。私たちにとっては何よりの応援ですね」と守政さん。おもてなしによつて「魅せる」仕事が、お取引先を利用するお客様の喜びとその評価に繋がり、その結果、「サマンサでなければ」と選ばれる、喜びのサイクルが生まれているのです。

その一方、同社では、山口県の偉人や歴史を次代へ伝えるべく、周南市内の小学校へ副読本を寄贈し、ものづくり山口の担い手である中小企業をバックアップするために産学連携の研究会発足に携わるなど、数々の活動も展開。応援を力に応援する、そんなサイクルもまた、地元の力になっているようです。

サマンサジャパン株式会社

山口県周南市

人と人がふれあう場で
 すべてのものに感謝しながら
 「魅せる」仕事を目指しています。

代表取締役社長 守政 和浩様



profile

創 業/昭和32年
 住 所/山口県周南市河東町2-36
 業 種/業務請負業(ビルメンテナンス業務、住宅建築)、設備管理・工事業務、警備業務、試食販売業務

【問合せ先】 電話番号 0834-32-1188
 URL <http://www.samansa.co.jp/>
 Eメール info@samansa.co.jp



「理念教育」・「技術教育」・「礼儀教育」を三本柱に研修を実施。現場では活発にQC活動も行われています。



発注企業へもたらす清潔と安全性を超えた感動は、九州、関西、中部、関東地方にも広がっています。



同社の清掃スタッフにふれて感動したボランティアが本を出版。左は小学校へ寄贈している副読本。



「おもてなし経営企業選」の表彰状とトロフィーは、「誇」の書を背に、多くの社員の前に授与されました。



お客様をお迎える徳山営業所の皆さん。作業現場と同様、温かいおもてなしの笑顔にあふれています。



2008年には、サービス産業生産性協議会が選定する「ハイ・サービス日本300選」も受賞しています。



「お客様の望む全てが私たちの業務領域です」と発信し、清掃以外の分野へも活躍の場が広がっています。

担当者ホット情報
勉強になることばかりです。 山出銀行徳山支店 松林 慎一
 サマンサジャパン様は、社内の美しさもさることながら、それ以上に素晴らしいのは、社員の方々の笑顔です。いつも爽やかな気持ちにならせていただいています。現場スタッフの皆さんと接する、お取引先のお客様もきつと同じ気持ちになっ
 ていらつしやることでしょうか。当行も、かくありたいもの。選ばれる金融機関としてさらに付加価値を高め、より深く長いお付き合いを願っています。



お客様の「ありがとう」が何よりも嬉しくて。

遊びと感動をモノづくりの基本に。



「タカオ株式会社」は、公園遊具の世界に遊び心をくすぐる「オリジナルデザイン」で挑み、新たなビジネスモデルを確立したオンリーワン企業。東日本大震災の被災地でも、同社が小中学校へ寄贈した数々の遊具を前に子どもたちの笑顔が広がりました。

「おじさん、ありがとう」と言ってもらって本当に嬉しかった。今後も、安全に十分配慮したうえで、子どもたちが本来持っている冒険心や好奇心、創造力をかきたてる遊びの場を提供したいと考えています」と高尾さん。現在は、公園遊具メーカーのリーディングカンパニーという枠を超え、人々の暮らしに、豊かさや楽しさ、感動を提供する企業グループとして更なる飛躍を目指しています。

そんな同社の転機となったのは、1987年に建設大臣賞を受賞した大型帆船遊具でした。「東京で営業に孤軍奮闘していたときに、大型帆船の問い合わせがあり、当時社長だった兄に相談したところ、『何でも作るから行ってこい』の言葉で即座に引き受けて、製品を完成させ、それ以来大型遊具のタカオとしての基盤ができました。私にとって兄は今も最強の応援団です。さらに、当時、業界のリーダー的存在だった尊敬する方にも、仕事だけでなく人間として、また男としての在り方を教えていただきました。二人のおかげで今があります」

胸に刻んだその想いは今、志を持つ後進の指導に注がれ、社会と環境への貢献という新たな事業の原動力ともなっているようです。

タカオ株式会社

広島県福山市

会社が発展することで社員の幸せにつながり、社員ひとり一人の幸せを通じて社会に貢献したいと考えています。

代表取締役社長 高尾 典秀様



profile

創業/昭和30年
 住所/広島県福山市御幸町中津原1787-1
 業種/景観施設、公園施設、都市空間施設の企画・デザイン等設計・制作・施工・販売

【問合せ先】 電話番号 084-955-1275(代)
 URL <http://www.takao-world.co.jp>
 Eメール takao@takao-world.co.jp



製造は全て福山の工場です。大型遊具はパーツの状態での全国的設置現場へ運んでから組み立てています。



フジテレビ主催の参加型イベント「お台場合衆国」で大人気となった全長23mのサウザンド・サニー号。



工場にオートメーションの生産ラインはなく、サウザンド・サニー号もすべて手作業で作られました。



自社オリジナルデザインで機関車レプリカも製作。高いデザイン性と製作技術はタカオならではの。



事業の基点である福山本社。東京にも本社を置き、北は北海道、南は沖縄までネットワークが広がっています。



昨年10月に福島県南相馬市の「高見公園」へ、全国の有志とともに、「大人も子どもも遊べる遊具」を設置。



第19回都市公園等のコンクールにおいて国土交通大臣賞に輝いた国営海の中道海浜公園(福岡県)の遊具。



担当者ホット情報

これからも躍進の二助に。もみじ銀行福山支店 杉野 正則

人情味溢れるお人柄、お兄様である会長との強い絆、地域や子どもへの温かいまなざしなど、社長にはいつも学ばせていただいています。また、社員が私を知るタカオ様です。近々、地域密着型商業施設「Rimif(リムふくやま)」で、そして海外で、新たなチャレンジも始まると伺いました。今後とも同行に躍進のお手伝いをさせていただきたいと願っています。



時代とともに歩み、次代を見つめています。

故郷とともに、餅を愛し、餅に生きて。



小学4年生の時に先生から「大きくなったら何になる?」と聞かれ、「家を継ぎます」と答えた森田少年は、級友から「あんな小さな駄菓子屋を」とからかわれ、「負けたまるか」と強く心に誓いました。それから65年が経った今、駄菓子屋「森田製菓」は全国に200余店を持つ「もち吉」に。「あれとの出会いが大きな転機になりました」と森田さんは語ります。

「18歳で家業を継いだ当初は、お菓子を納める店で『あなたが作ったお菓子は全く売れないでまだ残ってるよ』と言われる状態でした。そんな中、『こういうお菓子が売れるんだよ』と教えてもらったのが、あれです。こんなに美味しいものがあつたのかと驚き、すぐに、あれ屋さんへ見学に行きました」

それからも、幾多の困難が待ち構えていましたが、その度に「負けてたまるか」と志を高くする森田さんを、周囲の人や社員、仕入れ先の方たちが常に支えてくれたといいます。

「人も、大切な原料である米や福智山山系の湧水も、本社があるこの場所もみんな地元のおかげ。だから、お礼をしなくては」と森田さん。「大相撲直方もち吉場所」に、「もち吉菜の花ウォーク」に、多くの笑顔が集まっています。また、さらに話題を呼ぶに違いない「あれとせんべいのふるさと」もちだんご村」の構想も進行中とのこと。もち吉がエールを贈る直方のがれからが楽しみです。

profile

創 業/昭和4年
 住 所/福岡県直方市下境2400番地 字餅米
 業 種/米菓の製造販売、飲料水の販売、米(自社精米)の販売など

【問合せ先】電話番号 0949-22-6311
 URL <http://www.mochikichi.co.jp/>



株式会社もち吉

福岡県直方市

素材にこだわり、ご縁を大切に
 本物の“うれしいおいしさ”を
 お客様へお届けします。

代表取締役社長 森田 長吉様



シート状にのされた生地を型抜き。この段階でも、1枚に含まれる米粒の量がチェックされていました。



「コシヒカリ」など、選び抜かれた国産の最高級米を使用し、地元の福智山山系の湧水で蒸し上げています。



製造・販売・商品開発が三位一体となり、丹精込めて作った商品を、自信と責任を持って販売しています。



均一な品質のためには経験と五感が重要に。その日の温度や湿度によって担当者が生地を微調整します。



「良いと思ったことをするだけ」と、昨年までに4回、直方へ大相撲を招致。毎回満員御礼の大盛況となりました。



大相撲への貢献が評価され、日本相撲協会より贈られた、「木戸御免^{*}」の証。

^{*}木戸銭なしで自由に入出りできること。



堅焼が主流だったせんべいの長い歴史に、サクッとソフトな食感で新しい風を吹き込んだ「餅のおまつり」。



担当者ホット情報

私も大ファンの一人です。 北九州銀行本店営業部 森藤 清政

これまでのご苦労を笑い話にし、常に先のことを考えていらつしやる社長の姿勢にすごいパワーを感じます。製造から販売まで貫いて行い、本物の味を提供する、もち吉様に多くのファンがいるのは当然と言えるでしょう。また、それを実現したのは「負けてたまるか」という一念だったと知り、見習いたいと心から思いました。ふるさとを見つめながら志を燃やす姿に感服です。



「負けてたまるか」の一念で歩んできました。